

緑が丘だより

2020年1月31日(金)
綾川町立綾上中学校 第11号

【学校教育目標】：明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

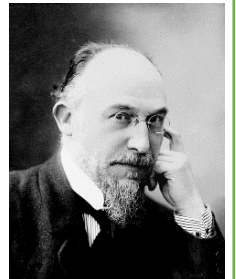
(<https://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>)



BGMが力になる時



2月が始まりました。もう令和元年度も残すところ後2カ月となりました。間もなく進学や進級の季節を迎えるこの時期に、フランスの作曲家、エリック・サティ(1866-1925)の作品を紹介したいと思います。まずサティについてですが、彼は「音楽界の異端児」「音楽界の変わり者」といわれますが、革新的な音楽をつくり、その後に活躍する作曲家に多大な影響を及ぼしました。彼は自分の作品を「家具」と称して、お店で食事を楽しむお客様の邪魔にならないような音楽、まさに「家具」のように存在している音楽を目指したのです。それは、何も気にしないで気軽に聞くイーージーリスニングの原点のような存在ともいわれています。有名なピアノ曲に「ジムノペディ第1番」があります。ゆったりした3拍子に浮かぶ独特のメロディを聞いてみてください。また、その他にも「ヴェクサシオン」という曲があります。この曲は5拍からなる1分程度の楽譜なのですが、それを840回繰り返すといった指定がある曲なのです。単純計算すると、演奏には14時間ほどかかるということです。YouTubeにその演奏の記録がありますが、それほど繰り返すことで音楽が「家具」のようなその空間に存在して当たり前になってくるのかも知れません。このようなその場の雰囲気をつくるような音楽を「BGM」(バックグラウンドミュージック)ともいわれています。今やお店などの雰囲気づくりには欠かせないものです。



【エリック・サティ】

最近、「ながら勉強」の効果が証明されてきています。無音では作業効率が悪くなるという結果が出ているとのこと、それは音楽によってドーパミンやセロトニンが分泌されるということが分かってきたようです。ただし、「音楽に頼り過ぎない」や「歌詞のある曲を避ける」ことがポイントとのこと。おすすめは、「クラシック音楽」。グノーの「アヴェ・マリア」やマスネの「タイスの瞑想曲」は効果的な音楽かも知れません。

一方で、ヘビーメタルが勉強に役立つといった意外な研究がされています。ヘビーメタルとは、ハードロックの一種で「電氣的に極度にゆがめた金属的なサウンド」が特徴の音楽です。脳科学者の中野信子氏は、ヘビーメタルと勉強との関係を次のように言っています。「あくまでわたしの推論ですが、語学や資格取得のための勉強をするとき、成績優秀者に限っていうと、メタルを聴いている人のほうがより『頭が良くなる』と考えられる」さらに「成績優秀者は自分に対して『なぜまちがったのだろう』『次は失敗してはいけない』というネガティブなフィードバックをしやすいため、不安傾向が高い。そこでヘビーメタルを聞くとストレス発散や欲求不満の解消ができ、パフォーマンスが向上すると考えられる。」と続けています。ヘビーメタルの代表的なアーティストは、ヴァン・ヘイレン、メタリカ、スキッド・ロウ、ジューダスプリースト、トゥールなど多くのバンドがあります。

勉強の力になる「BGM」についてお話をしてきましたが、皆さんのクラスにもそんな「BGM」が流れていますか？もちろんその「BGM」は音楽ではありません。それは、皆さんの声のことです。皆さんは自分の声でクラスにどんな「BGM」を奏でていますか。授業、試験期間や入試勉強中はどうですか？授業を盛り上げるのは先生だけではありません。皆さんの発表や発言がその原動力となります。試験や入試勉強も同じです。宿題を忘れて提出に追われている友だちに「しっかり!」「ちゃんと忘れないように!」のエールは、皆にとっても大きな力となる「BGM」になるのです。勉強は個人の力だけではなく、クラスなどの集団の力によってさらに身に付いていくのではないのでしょうか？学校に登校してクラスで学ぶ意義がそこにあると思うのです。



第33回全国都道府県対抗中学バレーボール大会



12月25日(水)～28日(土)に、丸善インテックアリーナ大阪(大阪市中央体育館)などで、全国都道府県対抗中学バレーボール大会が開催されました。香川県代表として本校3年生のAさんがメンバーに選ばれ、背番号3を背負って大活躍しました。

男子グループ戦を1位で勝ち抜け、決勝トーナメントへ。決勝トーナメントでは、1回戦で大阪南に2:0、2回戦で埼玉に2:0で勝ち進み、ベスト4に勝ち上がりました。準決勝では熊本と対戦し、第1セットを先取ったものの、フルセットの末、敗れてしまいましたが、全国大会で見事3位を勝ち取ることができました。引率されていた先生から、Aさんの素晴らしい活躍も聞きました。これからの成長が本当に楽しみです。今後の活躍を期待しています！



【渾身のブロック！】



【メインアリーナは1万人収容可能】



【表彰式後の記念撮影カッツポーズ！】



【アリーナ(手前)の天井は緑地帯？】



第3回「弁当の日」から感じた手作り感！



1月14日(火)は、第3回の「弁当の日」でした。この日の弁当のテーマは、1・2年生ともに「プレゼント弁当」(感謝の気持ちを弁当に込めて…送る人の好きな料理を)でした。年に3回となった「弁当の日」ですが、今回も悪戦苦闘の結果が弁当に表れて、微笑ましい時間となりました。自分の力で作ってこそこの「弁当の日」。見た目が多少いびつでも、綺麗な仕上がりができなくても、自分で作った一つ一つの料理は輝いていたに違いありません。また、来年度も「弁当の日」の目的をご理解いただき、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。



【少し焦げていたり、形がくずれていたりしていても、自分で作った人しか味わえない喜び！どれも輝いているお弁当でした！】



車椅子体験で学んだこと



12月3日(火)は、町の社会福祉協議会の方々に来ていただき、2年生を対象にした車椅子体験を実施しました。12月の人権月間の一環として、「相手の気持ちになって考える」ことをねらい、車椅子の操作をレクチャーしていただきました。生徒は実際に車椅子を押してみることで、その扱いの難しさ学ぶとともに、様々に工夫された人工的な悪路を実際に乗車して通ってみることで、様々な印象を持ちました。普段は車椅子に乗っている人を見るだけだったと思うのですが、車椅子を実際に体験することでその人の気持ちを味わうことができました。ここからは、単に恐怖感だけでなく、乗っている人の側に立つ気持ちも学んだことと思います。



【まず説明を受けます】



【扱い方を教わって】



【スタートです！】



【少しの斜面が怖く感じます】



【マットの上はさらに難しい！】



2月の主な行事予定



- | | | |
|--------|--------------------|--------------------------|
| 2日(日) | 学校開放日(校内駅伝・マラソン大会) | |
| 12日(水) | 第2回総合診断(3年) | 19日(水) 学年末テスト発表(1・2年) |
| 12日(水) | 学習の診断(1・2年) | 26～28日(水～金) 学年末テスト(1・2年) |